

# 2005 年度自己点検・評価報告書の公表にあたって

学長 若江 正三

この度『2005 年度自己点検・評価報告書』を公表する運びとなりました。認証評価が導入され 2 年目に入りましたが、明年度以降数年間で多数の大学が第三者評価を受けることが予想されています。本学としても認証評価申請に向け、今年度を「評価準備年」として鋭意取り組んで参りましたが、さらに 2006 年度を「評価重点年」と位置付け、なお一層の自己点検・評価を進めて参る所存です。

公表に際し、従前の経過、計画等について、一言述べておきます。

## 1) 2004 年度の自己点検・評価活動と報告書の公表

2004 年度は大学の大きな使命の一つである「教育」に関する改善を目指して、大学基準協会が示す点検・評価項目のうち、「学士課程及び修士・博士課程の教育内容・方法等」について自己点検・評価を実施し、『2004 年度創価大学自己点検・評価報告書』として、本学ホームページに公表しました。

## 2) 2005 年度の自己点検・評価活動

今年度は同協会が示す点検・評価項目のうち、「学生の受け入れ」「教員組織」「研究活動と研究環境」「施設・設備」「社会貢献」などの主要点検・評価項目について、学部・研究科・通信教育部それぞれが自己点検・評価を実施しました。またこれらの項目について全学的視点での自己点検・評価も行いました。

これまで 2002 年度、2004 年度、そして今年度と項目を分けて精力的に取り組み、この 3 年度分で同協会が示す全ての点検・評価項目について自己点検・評価を実施したことになります。

## 3) 第三者評価に向けて

本学は 2007 年 4 月に同協会に「相互評価」申請を行い、併せて認証評価とする予定です。2006 年度は、これまでに作成した自己点検・評価報告書の内容を精査するとともに最新の取り組みとデータを記載し、申請用自己点検・評価報告書を完成させる予定です。併せて申請用基礎データ表も本年 7 月完成を目指しています。

最後になりますが、本学へのご支援に感謝申し上げますとともに、公表によりこの自己点検・評価活動が本学の改善・改革にとって大きな糧となるよう、本報告書に対し、皆さまからの貴重な御意見ご指摘を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2005 年 3 月